

【研究ノート】

ジョージ・J・ゼルバス教授のプロフィール

一倉 重美津

「ジョージ・J・ゼルバス教授は、カリフォルニア州のサウスウェスタン大学のスクール・オブ・ローの教授であり、また弁護士資格をもっている」と筆者は、本政経論叢第五〇号において、このように紹介した。「そればかりでなく、ゼルバス教授はカリフォルニア州では司法関係にも明るい、屈指の憲法学者でもある」。

さてそこで今度は、ジョージ・J・ゼルバス教授のプロフィールであるが、筆者が同教授と初めて意見交換の機会にめぐまれたのは、一九八四年八月十八日(土)、ロス・アンゼルス所在のカリフォルニア州立大学の一室においてであった。この日、ゼルバス教授と筆者とは、一人の通訳を混えた三人だけで、午前九時から午後五時頃まで、日米両国の憲法に関して意見を交

ジョージ・J・ゼルバス教授のプロフィール(一倉)

換したのであった。

またこの同じ日の夕刻、筆者たちは晩餐会をロス・アンゼルスのあるレストランで開いたが、ゼルバス教授は、夫人を伴って出席された。その席上で、筆者は自国に帰ってから手紙を書くつもりであるが、返信が頂けるかどうか伺ってみた。もちろん、同教授は快諾して下さった。そこで昨年十一月八日、筆者はゼルバス教授の詳しい経歴や著作について問い合せる私信を認めた。これに対して十二月四日、その返信があったので、「ジョージ・J・ゼルバス教授のプロフィール」として、ここに紹介させて頂くことにする。

さて、同教授の私信によると、フル・ネイムは、ジョージ・ジェイムス・ゼルバス George James Zervas (1934～)となっている。そして正式の肩書きは、「一九七七年六月一日から現在に至るまで、カリフォルニア州ロス・アンゼルス所在のサウスウェスタン大学スクール・オブ・ローの法学教授 Southern Western University School of Law, Los Angeles, California, Professor of Law. である」。

個人的な資料としては、一九三三年十月十四日生れで、ニューヨーク州アムステルダムが出生地となっている。身長は五

フィート七インチ、健康状態はエクセレントである。

ゼルバス教授は、一九五五年、ニュー・ヨーク州シエネクタディ所在のユニオン・カレッジを卒業し、文学士の称号を得ている。ついで一九六一年、カリフォルニア州バークレー所在のカリフォルニア州立大学を卒業され、ここでは法学博士の学位を取得された。以上が同教授の学歴であるが、その後、兵役に服されたのである。

一九五五年七月から一九五八年九月まで、三年二か月間にわたって、同教授は軍籍にあり、合衆国の海軍に属していた。この間、電波探知機を駆使した海軍航空監視官、爆撃手、合衆国海軍航空指揮官を経て、予備軍に編入、退役している。それから、再びカリフォルニア州立大学に入学したのである。

一九六一年九月にカリフォルニア大学を卒業してから、一九六七年八月に至るまで、連邦通商諮問委員会 Federal Trade Commission のジョージア州アトランタ支局の弁護士、顧問となっている。これを皮切りに、ゼルバス教授の社会活動が始まるのであるが、大学の教鞭を取るに至ってから、この連邦通商諮問委員会とは、長く関係をもっていたようである。

ところで、ゼルバス教授が大学に関係をもたれるようになって

たのは、一九六七年九月一日、テネシー州ソックスビル所在のテネシー大学法学部の法学助教授に就任してからである。このテネシー大学では、同教授は、一九六九年六月まで勤務した。ついで、この一九六九年六月から、ゼルバス教授は、また連邦通商諮問委員会のロス・アンゼルス地方支局に関係するようになり、一九七一年十二月まで、この地方支局で上級職員弁護士となっている。なおこのロス・アンゼルス地方支局にあつては、一九七一年十二月から一九七三年七月まで、すべてのケースワークを担当する地方副支局長として活動している。

だがこれと重複して、それより一年前の一九七〇年二月には、カリフォルニア州ロス・アンゼルス所在のサウスウェスタン大学スクール・オブ・ローの法学準教授に就任している。

こうして、一九七四年二月一日、同大学のスクール・オブ・ローの法学教授に昇格したが、一九七五年七月一日には、そこで副学部長となり、学術問題を担当した。だが一九七七年、副学部長の職を退いて、さきに述べたように、一九七七年以来、法学教授として気を吐いておられる。

ちなみに、ゼルバス教授は、現在、数種の活動集団に属している。すなわち、カリフォルニア弁護士会、ジョージア州弁護

士会、アメリカ弁護士協会、アメリカ法律教員会、法学会（サウスウェスタン大学支援団体）およびセンチリー・クラブ（ユニオン・カレッジ支援団体）等である。

さて、ゼルバス教授によれば、現在奉職しているサウスウェスタン大学スクール・オブ・ローでは、かつて独占禁止法、通商規制、民事訴訟法、法律調査、著述等について教授したことがあり、現在では、法律訴訟、憲法、連邦裁判所、憲法セミナー等を教授している。スクール・オブ・ローの教授だけに、そのレパトリーの広さを窮知させるに十分である。

最後に、筆者に宛てた一九八四年十一月三十日付の私信について、ここで紹介しておくのとおりである。すなわち、「貴下にお会いできたことを嬉しく思っている。またこの手紙が貴下のお役に立つことを希望している」。

以上がジョージ・J・ゼルバス教授のプロフィールであるが、もし機会が許すならば、同教授の主要な著作もしくは筆者宛に書き下して頂いたマニスクリプトを要約して紹述したいと考えている。